

手のひらの伊予銀行

AGENT

エージェント

残高や入出金の確認
振込ほか各種お手続きも
アプリで簡単!




インストール
はこちら

伊予銀行

長期間使用しているエレベーターは
リニューアルしたほうがよいの?



エレベーターには寿命が
あります。早めの対応が◎!
ご予算・ご要望に応じた
プランをご提案します!

創業46年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

感動を、けずりだそう。

マルトモ

プレミアムなかつお節といえば
「フレ節」です。

プレミアム
dried bonito

住居 7999-3192 愛媛県伊予市米湊169番地 HP <https://www.marutomo.co.jp>

阿ることなく・恐れることなく

愛媛経済レポート

週刊
1973年創刊

2026年(令和8年)8月31日号 第2508号

東予にプロバレークラブが誕生

＝地元経営者が尽力、デュアルキャリアを推進＝



今年7月に設立した(一社)en Japanがクラブの運営を担い、眞鍋社長が代表理事に就任。クラブ名は来シーズンから「スフィード愛媛」と

近大バレー部出身でトイタイヤ(株)の販売会社に勤めていた眞鍋社長は、地域のスポーツ振興のため、子どもへのバレー指導やスフィードの県内公式戦開催に尽力してきた。前運営法人が事業を継続できないことを知り、「スポーツが地方創生につながるはず」と、愛媛での受け入れを決めた。

スフィードは2005年、当時2部リーグ所属のトイタイヤの廃部を受けて、近畿大学のバレー部が全面協力する形で発足した。昨シーズンはVリーグ西地区で6勝22敗の8位。今シーズンからリーグが再編され、11月開幕のVリーグ(3部相当)に参加する。

デュアルキャリアが前提で、移住した2人は現地企業に就職。入団が内定している大学生4人も全員、新居浜市内の企業に就職する。「就職先としても東予地域は選手にとってメリットが大きい」とする。30年には一つ上のカテゴリー「SVリーググロース」への昇格を目指す。ホームアリーナや売上高などの条件を満たす必要があるため、スポンサー獲得に加え、約半年間のオフシーズンにはバレー教室や講演会を積極的に実施し、広告出演にも応じる。選手の社会人経験を生かした新規事業も検討し、収益源を広げる「クラブ一丸となり運営できる体制を作りたい。挑戦し続ける姿を見せ地域を元気にしたい」としている。

学生向けの企業紹介WEBサイト



愛媛シゴト図鑑



「稼ぐ選手」を育成

東予4市をホームタウンとする男子プロバレーボールクラブが誕生する。大阪府の近畿クラブスフィードが移転し、(株)鍋ゴム(四国中央市)の眞鍋聡社長が設立した新法人が運営を担う。選手が一般企業で働きながら競技を続けるデュアルキャリアを推進。また、バレー教室や講演会のほか、選手による新規事業で収益を上げ、クラブ運営を支える。

なる予定だ。

選手にはプレーや勝利に応じた報酬が支払われるプロ形態をとる。登録選手は9月に決定。5人は既に残留を決め、うち2人は愛媛に移住した。今シーズンは15～20人で戦う計画で、松山にある愛媛クラブの選手も加わる。

県内の地銀2行 経営統合へ 探訪

(株)伊予銀行(松山市南堀端町、佐賀山隆頭取)を傘下に置く(株)いよぎんホールディングス(同所、三好賢治社長)と(株)愛媛銀行(同市勝山町、西川義教頭取)は7月24日、経営統合に向けた基本合意書を締結した。

両社は統合の背景について「県内の急激な人口減少と、それに伴う地域経済の縮小への危機感にある。互いが知恵を出し合い、一緒になって取り組まなければならない」と説明した。

また、ノウハウを掛け合わせることににより「事業承継や新規事業の創出など、顧客に対してより幅広く質



年内に経営統合に関する最終契約および株式交換契約の締結を行い、来年4月をめどに株式交換の効力が発生する予定。統合後の連結総資産は12兆円を超え、実現すれば西日本でも上位の金融グループとなる。

の高い提案ができる体制を目指す」(両社)としている。統合は株式交換方式で実施し、いよぎんホールディングスが愛媛銀行を完全子会社化する。これに伴い、いよぎんホールディングスは商号を変更する方針。来年3月に新商号の内定案を公表し、同年6月の定時株主総会で正式決定する計画。一方、伊予銀行と愛媛銀行の銀行名は維持する。「上下関係はない。互いの理念や方向性が一致しており、信頼と尊重の精神のもとで検討を進めている」(同)と強調した。

社長の Birthday

藤田直孝さん(有波満蝶)、昭和39年8月3日
西川義教さん(株愛媛銀行)、昭和37年8月4日
小林亜紀代さん(株旅tabi.info)、昭和40年8月4日
白石俊文さん(株ビット)、昭和46年8月5日
大西雅人さん(株パルソフトウェアサービス)、昭和39年8月6日
近藤基起さん(株コスにじゅういち)、昭和50年8月7日
竹内啓介さん(株東温モータース)、昭和50年8月7日
井川正さん(日本興運(株)、昭和51年8月8日
渡部耕三さん(株アートカルチャーサービス)、昭和31年8月9日

2026年版会社年鑑より一部掲載

思わず行きたくなる!ひと うわさの女



Bellydance studio Nafisa
主宰 兼久 なつみさん



所在地: 松山市余戸東5-10-21
電話: 090-7578-7233
*初心者クラス、入門クラス、初級レッスン、お友達とグループレッスン、キッズクラスの5コース。通常レッスンは1回1時間2千円。

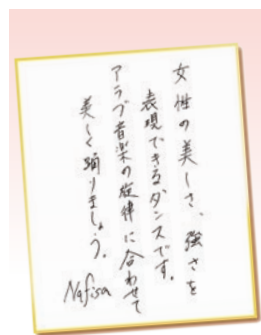


LINE

兼久さんがベリダンストと出会ったのは17年前。知り合いが教え始めたと聞いてのぞいてみたらはまってしまったという。Nafisaを開いたのは9年前。「これまで新型コロナウイルスによる休業や乳がんの治療など大変な目に遭いましたが、生徒さんたちに支えてもらい続けることができました」。

生徒の年齢は小学生から60代まで幅広い。未経験者向けに初

心者クラスもある。「体育の成績は2でした」という兼久さんいわく、体を動かすのが好きでなくとも、運動神経が悪くても問題ないそうだ。それぞれのレ



ベルで上達が実感できるよう、レッスンを動画で記録したり、発表会を開いたりしている。兼久さん自身、ダンサーとして活動してきた。さまざまな大会で入賞した実績もある。闘病中は控えていたが、年末の発表会で復帰し、来年にはショーも再開する予定だ。ダンスの表現力を高めようと、アラブの歴史や文化を勉強中。アラビア語も習っている。